



見守り
支え合い

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センターTel86-0112

高齢者と消費者被害

(例) Aさんは独り暮らしをしている高齢者で、最近物忘れが増えたことを周囲から心配されています。ある日、久しぶりに訪ねた友人が、Aさんの部屋に健康食品が入ったダンボール箱がたくさん置いてあるのを見つけました。Aさんは、「親切な人が安く売ってくれた」と。でも、その金額はなんと200万円。友人は、Aさんが悪質な業者にだまされているのではないかと思い返品を提案しますが、Aさんは、「業者の人はいい人だからだましたりしない。買ったものは使うから。」と言って返そうとしません。

国民生活センターに寄せられる高齢者の消費者被害に関する相談が年々増えていきます。高齢者、とくに認知症高齢者は消費者被害に会いやすいと言われていますが、それには理由があります。

高齢者には、お金・健康・孤独に不安を感じているかたが多くいます。悪質な業者はその不安に入り込んでくるのです。

加えて、周囲との関わりが少ない高齢者は、だまされたのではないかと不安に思ったり、近くに相談できる相手がいないかた、だまされたことを知られないように隠したりしてしまうため、周囲が気づきにくいのです。時間がたつてしまうと被害回復は難しくなってしまうのです。

また、認知症などの理由で判断能力が低下している高齢者の場合は、だまされたことに気がつかずにいることもあり、何度も消費者被害にあってしまうこともあるのです。



地域の目で、消費者被害から高齢者を守りましょう

では、どうすれば高齢者が消費者被害にあうことを防ぐことができるのでしょうか。相談できる相手が近くにいれば、被害にあう前に相談できたり気づいたりすることができそうです。

日頃から、ときどき地域の高齢者を訪ねて近況を聞いて、困ったときに相談できる関係をつくっておくことが大切です。

困った時は相談を

認知症などで判断能力が低下している高齢者が大きな契約を結んでしまうおそれがあるときには、成年後見制度を利用できる場合があります。成年後見制度の利用については地域包括支援センターで相談することができます。お困りのかたは、ぜひご相談ください。

■相談・問い合わせ
地域包括支援センター
☎86-0112

電源立地地域対策交付金事業を実施しました

発電用施設の周辺地域における公共施設の整備等を促進し、地域住民の福祉向上を図り、発電用施設の設置及び運転の円滑化に資することを目的とした、経済産業省資源エネルギー庁所管の発電立地地域対策交付金(440万円)が、こぐわ保育園運営費(平成24年度運営費の一部として)に充当されました。

■問い合わせ 総務課企画調整係
☎85-6123

第25期十王囲碁名人戦

2月11日 十王地区公民館

- 第1位 五十峯 隆 (六段) 十王
- 第2位 加地 正幸 (五段) 高島町
- 第3位 高山 正宏 (四段) 荒砥甲
- 第4位 竹田 嘉正 (五段) 荒砥乙
- 第5位 柳澤 馨 (六段) 米沢市
- 第6位 島津 紘恵 (六段) 南陽市

2月の町長交際費

平成25年2月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■問い合わせ
総務課 総務係
☎85-6120

支出日	区分	支出額(円)	内容
2月1日	御祝	3,100	あゆ茶屋をめぐり見る会新年会
2月5日	御祝	3,000	長井白鷹建設組合新年会
2月7日	御祝	3,000	川下を語る会
2月18日	御祝	5,000	白鷹きらやか会新春懇談会
2月18日	御祝	20,000	スポーツ奨励激励金
2月20日	御祝	3,000	消防ポンプ自動車白鷹分署引渡式
	計	37,100	